

おだか菜園通信

2018年06月 第1号

発行：小高はなみちプロジェクトチーム
協力：小高復興デザインセンター

「まちなか菜園事業」スタートしました！

この春より、まちなか菜園事業がスタートしました！

まちなかの空き地などを、皆さんと一緒に、みんなが楽しめる菜園にしていきます！

おだか菜園通信第1号の今回は、まちなか菜園事業と、実際に始まっている小高の菜園を紹介します！

花いっぱい的小高になったらいいな～
小高はなみちプロジェクトチーム代表 小林友子



まちなか菜園とは

まちなか菜園とは、小高のまちなかで使われずに残されている空き地に少しずつ手を加え、地域みんなが使える菜園にしていこうという取り組みです。

まちなかの住民有志グループ「小高はなみちプロジェクトチーム」が運営し、協力団体として小高復興デザインセンター、NPO法人urban design partners balloonが参加しています。

まちなか菜園でできること

まちなか菜園を通じて、野菜や花を育てること、育てた野菜をみんなで一緒に食べたり、収穫した野菜や種の共有、みんなの居場所づくりなどを行うことができます。



こんなサポートをしています

小高はなみちプロジェクトチームでは、菜園を自分の土地で始めたい方向けには、プランター、ベンチなどの無料レンタルや、組み立てなどのお手伝いをしています。

まちなかの体験ガーデン「そよ風ガーデン」や、地植えのできる

「生き生き菜園」のご紹介、一緒に菜園づくりをできる場所の提案もしています。

そのほか、収穫祭などのイベントを開催する際のお手伝いや、園芸に関する講習会を開き、菜園づくりをたのしく続けられるサポートをしていきます。

一緒にはじめませんか？

裏面でご紹介する通り、まちなかだけでなく集落部でも、

公会堂前などのひとが集まるところで菜園づくりが始まっています。

地域の中で花や野菜を育てたい、まちなか菜園についてもっと詳しく知りたい！という方は、小高復興デザインセンターまで、お気軽にご相談ください！



この春、小高にできた菜園を紹介します！

今年度から始まったまちなか菜園の取り組み。さっそく菜園を始めている方と菜園の様子を、簡単にご紹介します。どの場所でも、それぞれの工夫や思いがこもった菜園になっていきそうです！

食事処叶や（2区）

旅館を改装して開店準備中の食事処叶やでは、今夏予定のオープンに先駆けてプランターを設置し、さっそくハーブを育て始めました。

菜園で育ったハーブを食堂で食べられる日が来るかも…！



5区の皆さん&オムスビさん

今はトマトと菊を植えています。東屋や藤棚の設置など、まちなかの憩いの場所になるようにさまざまな工夫を考えているそうです！



まちなか

ひだまり菜園（東町公営団地）

ひだまり菜園の野菜作りは2年目に突入しました。昨年好評だったじゃがいもに加え、今年はサツマイモを育て始めました。芋掘りには小高幼稚園の園児も参加予定です！



お元気デイサービス彩りの丘&デイサービスいろは（大富）

こちらでは、先日プランターを設置したばかり！これからデイサービスの利用者の方で菜園づくりを始めたいそうです。



集落部

大富かけの森サロン

大富集落センター前で菜園を始めました。主に花を植える予定です。行政区の方が公会堂に立ち寄るときなどきれいだなと眺めてもらえる場所にしていきたいそうです！



浦尻さわやかサロン

先日、浦尻公会堂前にプランターを設置し、色とりどりの花と藍を植えました。夏には皆さんで育てた藍を使って藍染めをするそうです！



おだか菜園通信を通して、小高で菜園づくりに取り組む皆さんをつなぐとともに、小高の皆さんにその活動を知ってもらうきっかけづくりとなればよいと考えています。これから、皆さんの菜園の様子や、菜園づくりがもっと楽しくなる情報をお届けしていきますので、ぜひご覧になってください！

お問い合わせ

小高復興デザインセンター
南相馬市小高区本町 2-89
旧社協会館
tel: 0244-44-5100



センターでもお花とハーブを育てています